

令和3年度学校評価の結果についての考察と改善策

山形県立楯岡特別支援学校寒河江校

1 令和3年度学校評価アンケートの実施について

(1) 保護者アンケートの実施

記入していただいたアンケート用紙に封をして提出いただき、寒河江校教頭が集計を行った。(対象者 12名)

(2) 教員アンケートの実施

寒河江校教頭が回収し集計を行った。(対象者 10名)

(3) アンケートの集計結果は、学校評価委員会で考察して改善のポイントを職員会議で提案し、その後の学校経営に生かすようにする。

(4) 結果は保護者にお知らせするとともに、学校ホームページにも公開する。

2 保護者アンケートの集計結果及び考察と改善策 ※別紙集計結果参照

(1) 考察

① 回答率は100%であった。

② 全体の平均値は3.66であり、昨年度の3.62よりやや高くなった。

③ 10項目中8項目で、4(よく当てはまる)と3(やや当てはまる)の段階を合わせた割合が100%であり、昨年度以上に良好である。

④ 昨年度に引き続き、今年度も1段階(当てはまらない)の選択はなかった。

⑤ 昨年度、評価がやや低かった項目⑥進路情報の提供、項目⑩地域への情報発信についての項目については昨年度より高く、改善が見られた。

⑥ 2段階(あまり当てはまらない)の選択があった項目は④、⑧の2項目だった。

項目番号	設問内容	3年度 平均値	2年度 平均値
4	学習の足跡の掲示や参観の機会などが確保され、児童生徒の学習の様子が見える。	3.42	3.30
8	学校生活の安全が確保され、適切な健康管理・給食指導がなされている。	3.58	3.80

(2) 改善策

項目④について

・これまで同様、学部だよりで全体の学習活動をお知らせするとともに、学級だよりを定期的に発行し、教科の学習も含めた普段の学習の様子をお知らせする。また、送迎時や来校時の機会を生かし、学校での様子をお伝える。

・今年度4日間1回の設定だった授業参観について、来年度は2～3日間で2回計画する。

項目⑧について

・学校の取組みについて、年度始めに説明するとともに、保健だよりや給食だより等を通してその都度お知らせしていく。

3 教職員アンケートの集計結果及び考察と改善策 ※別紙集計結果参照

(1) 考察

- ① 全体の平均値は、昨年度 3.31 に対して今年度 3.38 とわずかに上昇した。
- ② 個人・全体とも平均値が 3.0 未満の項目はなかった。
- ③ 個人・全体とも 1 段階（当てはまらない）を選択した項目はなかった。
- ④ 2 段階（あまり当てはまらない）を選択した項目は、個人で 2 項目、全体では 1 項目であった。
- ⑤ 平均値が 3.0 未満の項目、2 段階（あまり当てはまらない）の選択が複数あった項目はなかった。
- ⑥ 15 項目中、個人・全体とも前年比プラスとなった項目が 8 項目あった。その反面、個人・全体とも前年比マイナスの項目が以下の 4 項目である。
 項目 **4** は保護者アンケートでも評価が低く、教職員も改善の必要を感じている。
 項目 **7** は 3 段階の選択の割合が高く、更なる充実の必要性を感じていると考える。
 項目 **9** は感染症対策により計画していた学習等の変更が必要となり、思うように実施できなかったことが要因と考える。
 項目 **15** は分掌部長や各主任のメンバーの入れ替えにより、初めての分掌業務を担当する教員が多かったことや新たな学校研究の立ち上げや共通理解に時間と労力を要したこと、また、教員数が少ないため、学習の主担当と分掌部業務等とが重なり多忙感を感じていることなどが主な要因と思われる。

項目番号	設問内容	3年度 平均値	2年度 平均値
4	学習の足跡の掲示や参観の機会等が確保され、児童生徒の学習の様子が見えるようにしている。	3.00 (個) 3.30 (全)	3.27 (個) 3.36 (全)
7	清掃や施設設備の整備がなされ、明るく機能的な学校環境にしている。	3.10 (個) 3.40 (全)	3.36 (個) 3.55 (全)
9	交流および共同学習、校外学習、学校行事等が、児童生徒にとって意義のある企画・運営になっている。	3.00 (個) 3.10 (全)	3.27 (個) 3.36 (全)
15	行事の精選や会議の運営等、多忙感や負担感の解消に向けた取り組み等の働き方改革を推進している。	3.20 (個) 3.20 (全)	3.27 (個) 3.45 (全)

(2) 改善策

項目 **4** について

- ・保護者アンケート項目 4 の改善策と同様に取り組んでいく。

項目 **7** について

- ・教材室や学習室の教材は、ホワイトボードに記入して借用することで、所在を明確にする。また、学期ごとの教材備品点検時に合わせ、教室も含めて整理・整頓する時間を設ける。

項目 **9** について

- ・コロナ感染症のレベルに応じて柔軟に対応しながら、可能な学習活動を計画・実施していく。また、オンラインを積極的に利用する。

項目 **15** について

- ・分掌部や大きな学部行事にかかわる業務を一覧にした「繁忙期一覧表」の回覧を継続し、見通しをもって業務に当たるようにするとともに、慣習に捉われず「児童にとって必要なことは何か」を考えて計画・実施していく。また、授業の担当や準備等について互いに声を掛け合い、短時間での打ち合わせや分担をして対応する。

【保護者アンケート記述】

- ・それぞれの子供の特性などに合わせて対応いただいているので、とてもありがたいです。
- ・コロナがあり、いろいろなことが制限されている中で、近くでできることを工夫されているかと思います。
- ・学習発表会や運動会など、子供たちが楽しく活動できている様子が見られて嬉しく思いますが、先生方から「楽しい」「頑張ろう」「一緒に」等と子供たちと活動してくれると、子供たちはもっと素晴らしい活動、表現ができるのではないかと感じます。
- ・先生や来校者の方々のお話を聞く時の「始まり」「終わり」の挨拶の掛け声を掛けてあげると「人の話を聞く姿勢」の習慣になるのではないのでしょうか。

寒河江校の教育について、御意見をいただき感謝申し上げます。

教職員一同、子供たちのより良い成長のために真摯な態度で取り組むとともに、お知らせいたしました改善策と合わせ、今後の教育計画に生かしてまいります。

令和3年度 学校関係者評価(保護者アンケート集計結果)

		山形県立楯岡特別支援学校寒河江校				前年比+					
番号	設 問	%				R3年度 平均	R2年度 平均				
		0%	20%	40%	60%			80%	100%	4段階	3段階
1	お子様は、学校に行くことを楽しく思っている。					67%	33%	0%	0%	3.67	3.80
2	学校や学級担任はお子様の教育について、よく話を聞いてくれる。					75%	25%	0%	0%	3.75	3.70
3	学校や学級担任は、お子様の学校での様子をよく伝えてくれる。					75%	25%	0%	0%	3.75	3.90
4	学習の足跡の掲示や参観の機会などが確保され、児童生徒の学習の様子が見える。					50%	42%	8%	0%	3.42	3.30
5	お子様にとって、適切な学習目標が設定され、学習内容が「分かる」授業になるように工夫されている。					67%	33%	0%	0%	3.67	3.50
6	学校は、お子様や保護者の願いに耳を傾け、進路希望の実現や進路情報の提供に努めている。					58%	42%	0%	0%	3.58	3.40
7	清掃や施設設備の整備がなされ、明るく機能的な学校環境になっている。					75%	25%	0%	0%	3.75	3.80
8	学校生活の安全が確保され、適切な健康管理・給食指導がなされている。					67%	25%	8%	0%	3.58	3.80
9	お子様にとって意義のある交流学习、学校行事、校外学習等の企画・運営がなされている。					67%	33%	0%	0%	3.67	3.60
10	本校の教育活動や児童生徒の活躍などについて、地域に情報発信されている。					75%	25%	0%	0%	3.75	3.40
		■ 4 よく当てはまる ■ 3 やや当てはまる ■ 2 あまり当てはまらない ■ 1 当てはまらない								3.66	3.62
※1 アンケートの実施期間は、令和3年11月19日(金)から11月26日(金)まででした。											
※2 10の質問項目に対し、4段階で評価していただきました。 (4:よく当てはまる 3:やや当てはまる 2:あまり当てはまらない 1:当てはまらない)											
※3 アンケートの回収件数は、12件(12家庭中)でした。											

令和3年度 学校自己評価(教職員アンケート集計結果)

山形県立楯岡特別支援学校寒河江校

前年比+

番号	内容		%										4段階	3段階	2段階	1段階	R3 (平均)	R2 (平均)	
			0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	100%						
1	児童生徒が来たくなる、楽しい学校づくりをしている。※生徒指導・いじめ防止・ケース会も含む。	個人											40.0	60.0	0.0	0.0	3.40	3.36	
		全体											60.0	40.0	0.0	0.0	3.60	3.45	
2	児童生徒の教育について、保護者の声に耳を傾け、児童生徒の学習や生活上の課題を共有している。	個人											40.0	60.0	0.0	0.0	3.40	3.36	
		全体											50.0	50.0	0.0	0.0	3.50	3.36	
3	保護者に、共有した学習課題を中心に、児童生徒の学校での様子や成長した姿についてよく伝えている。	個人											40.0	60.0	0.0	0.0	3.40	3.36	
		全体											50.0	50.0	0.0	0.0	3.50	3.45	
4	学習の足跡の掲示や参観の機会等が確保され、児童生徒の学習の様子が見えるようにしている。	個人											10.0	80.0	10.0	0.0	3.00	3.27	
		全体											30.0	70.0	0.0	0.0	3.30	3.36	
5	個別の教育支援計画・個別の指導計画の作成・評価により、個に応じた「分かる」授業を実践している。	個人											10.0	90.0	0.0	0.0	3.10	2.90	
		全体											20.0	80.0	0.0	0.0	3.20	3.00	
6	児童生徒や保護者の願いに耳を傾け、進路希望の実現や進路情報の提供に努めている。	個人											30.0	70.0	0.0	0.0	3.30	3.00	
		全体											50.0	50.0	0.0	0.0	3.50	3.18	
7	清掃や施設設備の整備がなされ、明るく機能的な学校環境にしている。	個人											10.0	90.0	0.0	0.0	3.10	3.36	
		全体											40.0	60.0	0.0	0.0	3.40	3.55	
8	学校生活の安全が確保され、適切な健康管理・給食指導を行っている。	個人											30.0	70.0	0.0	0.0	3.30	3.36	
		全体											60.0	40.0	0.0	0.0	3.60	3.55	
9	交流及び共同学習、校外学習、学校行事等が、児童生徒にとって意義のある企画・運営になっている。	個人											0.0	100.0	0.0	0.0	3.00	3.27	
		全体											10.0	90.0	0.0	0.0	3.10	3.36	
10	学校や本校児童生徒の理解のための地域社会への情報発信がなされている。	個人											10.0	90.0	0.0	0.0	3.10	3.09	
		全体											80.0	20.0	0.0	0.0	3.80	3.18	
11	校内研究による授業改善や自主研修、OJTに課題意識をもって取り組み、専門性向上を図っている。	個人											20.0	80.0	0.0	0.0	3.20	3.36	
		全体											70.0	30.0	0.0	0.0	3.70	3.64	
12	授業研究会における助言や教育相談、学校参観等により、地域のセンター的機能を果たしている。	個人											30.0	60.0	10.0	0.0	3.20	3.09	
		全体											100.0	0.0	0.0	0.0	4.00	3.64	
13	小(上・下学年)・中・高の協力や情報共有のもと、児童生徒理解や教育課程で一貫性のある指導ができています。	個人											10.0	90.0	0.0	0.0	3.10	3.09	
		全体											20.0	80.0	0.0	0.0	3.20	3.18	
14	職員のチームワークのもと、連携し支え合い、協働性を発揮して学校運営がなされている。	個人											20.0	80.0	0.0	0.0	3.20	3.36	
		全体											40.0	60.0	0.0	0.0	3.40	3.36	
15	行事の精選や会議の運営等、多忙感や負担感の解消に向けた取り組み等の働き方改革を推進している。	個人											20.0	80.0	0.0	0.0	3.20	3.27	
		全体											30.0	60.0	10.0	0.0	3.20	3.45	
																	平均	3.33	3.31